

終活教室

活き活きと



長年、相続税対策にも力を注いでいたという渡部洋平社長



遺産相続について～何より、家族円満のために～

今回お招きしたゲストは、(株)山一地所の渡部洋平社長。今後ますます重要になってくる相続について、終活カウンセラー遠藤さんとともにお話ししていただきました。

右:(株)山一地所の渡部洋平社長、左:(株)ごんきや終活カウンセラーの遠藤清子さん



エンディングノートは気軽に書いて欲しいですねと話す、終活カウンセラーの遠藤清子さん

続支援業務を事業内容に組み込んでサポートセンターを開設し、相続対策セミナーをスタートさせました。全6回シリーズで、一般のお客様にもご参加いただいております。

受講される方は、息子さんなど相続を受ける立場の人多かったのですが、ここに来てご本人様やご夫婦で参加されるケースが増えました。ご本人の意識の高まりを感じますね。

遠藤 終活セミナーも同様で、ご自身のことは自分で決めておきたい、葬儀も自分でプロデュースしたいと受講される方がいらっしゃいます。

渡部 健康寿命は男性で70才。それを考えれば60才、65才で遺言書を書くのは決して早すぎることはありません。健康でしっかりとと考えられる時に判断して書いておくことをおすすめ致します。

ごんきやさんの終活セミナーで書く工

長年、相続税対策にも力を注いでいたという渡部洋平社長

渡部 健康寿命は男性で70才。それを考えれば60才、65才で遺言書を書くのは決して早すぎることはありません。健康でしっかりとと考えられる時に判断して書いておくことをおすすめ致します。

ごんきやさんの終活セミナーで書く工



ごんきやオリジナルエンディングノート。
各会館にご用意しております

株式会社 山一地所

仙台やまいまい相続サポートセンター

住所／仙台市泉区泉中央2-13-3

電話／022-373-0001 受付時間／9:00～18:00(水曜定休)

1815年創業
葬祭・仏壇・仏具・神具・生花・花環・墓石
株式会社 ごんきや

塩釜本社：〒985-0043 宮城県塩釜市袖野田町24-2
仙台本社：〒980-0022 宮城県仙台市青葉区五橋2-8-14

0120-365-554

終活セミナーのご案内

日時：7月24日(日)午前10時より	日時：9月25日(日)午前10時より
場所：セレモニア松島柊会館	場所：セレモニア五橋櫻會館
宮城郡松島町松島字普賢堂44-1	仙台市青葉区五橋2-8-14

セミナーに関するお問い合わせ (株)ごんきや多賀城支店 TEL.022-366-5151(遠藤)

※終活セミナーはお一人様でもグループ様でもお申込みいただけます。
出張開催もしておりますので、お気軽にお問合せください。

後々のもめ事を防ぐために
「書いておく」ことが大切

「書いておく」ことが大切
する状況についてお聞かせください。

渡部(敬称略) 昨年、相続税の制度が改正されました。これを機に相続税への意識は高まりましたが、殆どの方は情報が多く相談できる人もいるなくて、不安を抱いているのが現状ではないでしょうか。

遠藤 そうですね。子どもさんは遠くに住んでいて、一人暮らしの方、ご夫婦だけで暮らしている方が多い時代ですから。なかなか周りで相談できる人も機会も少ないというのは、ご葬儀においても同じよう感じています。

一仲が良かつたのに、お金の話、相続の話となるとスマーズにいかないという話も耳にしますが。

渡部 お父様が亡くなられて、遺産相続についての話し合いになったとたん、兄弟や親族の間柄がぎくしゃくすることがあります。実際、相続に関する家庭裁判所への相談件数は、20年前と比べて1.6倍に増えているそうです。水面下ではもっと大きな数字になっているでしょう。

後々のもめ事に発展しないためにも、や

遺言書は一旦書いたらもう取り消しできません。元気でしっかり判断できる時にこそ、「これを書いてみてはどう？」と気軽に話を持ちかけるのがいいのではないかで、エンディングノートを書くことを提案しているのですが、一つのきっかけづくりの役割を果たしていると思います。

遠藤 財産を渡す側と受け取る側、葬儀で送られる人と送る人では、どうしても気持ちにズレがあります。「書いておくことは大切ですね。

それ主張があっても、話し合いの機会を持ち、財産を渡す側と受け取る側、葬儀で送られる人と送る人では、どうしても気持ちにズレがあります。「書いておくことは大切ですね。

遠藤 財産を渡す側と受け取る側、葬儀で送られる人と送る人では、どうしても気持ちにズレがあります。「書いておくことは大切ですね。

遠藤 財産を渡す側と受け取る側、葬儀で送られる人と送る人では、どうしても気持ちにズレがあります。「書いておくことは大切ですね。

遠藤 財産を渡す側と受け取る側、葬儀で送られる人と送る人では、どうしても気持ちにズレがあります。「書いておくことは大切ですね。